母子家庭等医療費助成制度

所得限度額変更

市は11月1日から、医療保険加入者で18歳に達する年度末までの子を養育する配偶者のいない母か父とその子、遺児などに対する母子家庭等医療費助成制度の所得限度額を改定します（**右下表**）。

児童扶養手当が全部支給される人（母・父など養育者の所得が69万円以下。扶養親族が1人増えるごとに38万円を加算）、児童扶養手当を一部支給されている人で、住民税非課税世帯かつ所得80万円以下の人も対象となります。

資格取得には、申請手続きが必要です。

問市後期医療福祉課TEL784・8041。

所得限度額表

扶養人数	所得限度額	
	10月31日まで	11月1日から
0人	49万円	69万円
1人	87万円	107万円
2人	125万円	145万円
3人	163万円	183万円
4人	201万円	221万円

◆10月分から児童手当を拡充　来年3月31日までに申請を　令和6年10月分（12月支給分）から、児童手当が拡充しました。

申請は来年3月31日までに市こども福祉課へ。

詳しくは、市ホームページ（**下二次元コード**から読み取り可）で確認を。

問市こども福祉課TEL784・8030。

◆保育施設の入所申し込みは11月まで　市内認可保育施設（公立こども園、伊丹ひまわりこども園の2・3号含む）への来年4月入所申し込みを受け付けています（原則郵送での申請を）。

詳しくは、市ホームページ（**下二次元コード**から読み取り可）で確認を。

問市教委教育保育課TEL784・8035。

◆新入学児童生徒学用品費を支給　市教委は、経済的な理由で小・中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に助成する「就学援助制度」のうち、新小・中学生の保護者が対象の「新入学児童生徒学用品費」を支給します。

【※新小学生】小学校就学予定の子の保護者で▽令和5年中の総所得が認定基準額以下▽市民税が非課税か減免を受けている▽児童扶養手当の支給を受けている――などの人。

【新中学生】小学6年生の保護者のうち、今年度の就学援助の認定（準要保護）を受けている人（就学援助は各学校で申請を）。

申※は入学予定者就学時健康診断時に配布する申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、必要書類を添えて、12月16日までに直接か郵送（必着）で〒664・8503伊丹市教育委員会事務局学校教育課（TEL784・8086）へ。

◆伊丹市幼児教育シンポジウム2024を開催　12月1日(日)午後1時、東リいたみホールで。

内容は▽鳴門教育大教授の佐々木晃さんによる基調講演▽市内就学前施設の実践発表▽大阪総合保育大教授の瀧川光治さんによる講評――など。

定員千人。

無料。

申11月20日までに市幼児教育センター（TEL780・2488）ホームページから電子申請を。先着順。

第59回伊丹市展

入選作品を決定

今年は4部門に計193点（洋画・日本画58点、書16点、写真99点、デザイン・立体造形・工芸20点）の応募があり、うち149点が入賞・入選しました。

最高賞の伊丹賞に洋画・日本画部門の田内康雄さん（大阪府寝屋川市）、書部門の小川澄香さん（北伊丹2）、写真部門の門脇宏充さん（春日丘6）、デザイン・立体造形・工芸部門の志田重司さん（宝塚市）が選ばれました。

その他主な入賞者は次の通り（敬称略。順不同）。

【洋画・日本画】▽市長賞＝田中寿之（大阪府富田林市）▽議長賞＝口分田みどり（西台3）▽教育長賞＝森永節子（大阪府豊能郡）。

【書】▽市長賞＝加藤ひとみ（神戸市）▽議長賞＝新田彩華（大鹿1）。

【写真】▽市長賞＝瀬古幸嗣（高台3）▽議長賞＝清水和男（大阪府吹田市）▽教育長賞＝青野裕一（宮ノ前1）。

【デザイン・立体造形・工芸】▽市長賞＝足立信子（南本町1）▽議長賞＝二越としみ（大阪府豊中市）▽教育長賞＝竹内清（川西市）。

◆ひょうごまちなみガーデンショーin明石で受賞　「ひょうごまちなみガーデンショーin明石」で行われた「2024ガーデンコンペ・ひょうご」で9月29日に市内から次の皆さんが表彰されました。（敬称略）。

【写真部門（コミュニティ・職場）】▽兵庫県知事賞＝寺本治会華の部▽兵庫県議会議長＝伊丹市フラワーリーダー同会8期生▽兵庫県教育長賞＝サポーターズガーデン。

【写真部門（学園）】▽兵庫県知事賞＝学校法人野間幼稚園。

【寄せ植え部門】▽兵庫県土地開発公社賞＝池本香乃。

【単鉢部門】▽審査員特別賞＝岡田久仁子。

◎第34回全国花のまちづくりコンクールで受賞　市内から次の皆さんが受賞されました。

【奨励賞】▽ガーデンファイブ。

【入選】▽伊丹市フラワーリーダー同好会8期生。

◆いたみっ子アート展を開催　11月15～18日の午前9時～午後4時半（18日(月)は午後2時半まで）、東リいたみホール6階のホールで。

市立小・中学校、特別支援学校の子どもたちの作品約500点を展示。

無料。当日直接、会場へ。

問市教委学校教育課TEL780・3534。

市住宅耐震化

個別相談会を開催

11月19日(火)午前9時～午後5時、市役所で。

定員7組。無料。

申11月1～15日に市建築指導課TEL784・8065へ。先着順。

◆個人事業税の納付期限は12月2日　期限内に金融機関やコンビニで納めてください。

▽Pay（ペイ）-easy（ジー）▽クレジットカード▽スマートフォン決済アプリ――も利用できます。

問課税については伊丹県税事務所課税第1課TEL785・9417、納税については同収税課TEL785・7141。

◆「税を考える週間」イベントを開催　伊丹税務署と近畿税理士会伊丹支部、自衛隊伊丹駐屯地は11月11～17日の「税を考える週間」にちなみ、次の通り合同でイベントを開催します。

11月10日(日)午前11時、イオンモール伊丹（藤ノ木1）1階のエンターテイメントコートで。

内容は▽税金クイズ▽マイナンバーカード作成コーナー▽税の無料相談▽自衛隊の制服試着体験――など。

小学生の税に関する書道とポスターの入選作品の展示は、11月29日～12月2日、同所で。

問伊丹税務署TEL779・6121。

◆国税に関する相談は国税相談専用ダイヤルへ　TEL0570・00・5901。国税局の職員が相談を受け付けます。

教育委員会委員

（保護者委員）候補者募集

市は、教育委員会委員（保護者委員）候補者1人を次の通り募集します。

【応募資格】次の全てに該当する人。令和7年4月1日時点で▽日本国籍を持つ満25歳以上の市民▽就学前か市立小・中学生の子を持つ保護者。

【任期】7年4月1日～11年3月31日（4年）。

【報酬】月額14万6千700円（6年10月1日現在）。

申市ホームページ（**右下二次元コード**から読み取り可）にある選考申込書に必要事項を書き、「伊丹の教育に対する私の提案」と題した800字程度の小論文を添えて、11月1～22日に郵送（必着）で〒664・8503伊丹市役所人事課（TEL784・8016）へ（22日のみ直接も可）。書類選考後、面接あり。

◆市バス巡回モニターを募集　市交通局は、市バス乗車時に運転や接客の印象をチェックし、同局へ報告する市バス巡回モニター10人を募集します。

応募資格などは次の通り。

【応募資格】通勤・通学などで市バスを利用し、同局ホームページでやりとりができる人。

【任用期間】12月1日～来年2月28日。協力者に謝礼品（市バスICカード2千円分）を進呈（条件あり）。

申11月15日までに、同局ホームページ「お知らせ」欄からEメールかはがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、バスの利用目的を書き、郵送（必着）で〒664・0014広畑3―1伊丹市交通局（TEL781・3753）へ。

応募多数の場合は抽選。

◆二十歳の祝典（成人式）協賛企業を募集　市教委は、来年1月13日(祝)開催の二十歳の祝典（成人式）で行う「抽選会」で協賛（商品提供）できる企業を募集します。

協賛企業は、同祝典の配布冊子や市ホームページで企業名を紹介します。

申11月30日までに市ホームページ（**下二次元コード**から読み取り可）から電子申請を。

問市教委次世代育成課TEL784・8167。

◆いたみ文化・スポーツ財団の嘱託職員を募集　（公財）いたみ文化・スポーツ財団は、同財団の運営するスポーツ事業の関連業務（スポーツ指導除く）を行う嘱託職員を1人募集します。

▽採用時期＝来年1月1日▽勤務＝週5日、土・日曜、祝日を含む午前8時45分～午後9時半（1日7時間45分の変則勤務）▽試験＝11月23日(祝)に小論文・面接（詳しくは同財団ホームページから確認を）。

申受験申込書（同財団ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、110円切手を貼った長3サイズの返信用封筒を添えて、11月13日（必着）までに〒664・0895宮ノ前1―1―3（公財）いたみ文化・スポーツ財団（TEL778・1420）へ。

宝くじ助成金

消防団訓練用資機材を整備

市消防団では、（一財）自治総合センターが行う宝くじの助成金で実施する「消防団育成助成事業」を活用し、地域防災力の向上のため、地域住民への防火・防災訓練に必要な資機材を整備しました。

同事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として安全な地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業です。

市消防局消防総務課TEL783―0122